

小学生を見たら “赤信号”

[2015/5/14 13:38]

子どもたちを交通事故から守ろうと、札幌市内の小学校の通学路で全国一斉交通指導取り締まりが行われました。札幌市北区の小学校の通学路では、子どもたちの登校時間に合わせ、警察官が全国一斉交通指導取り締まりを行いました。この取り締まりは、子どもたちの通学の安全を確保するとともに、ドライバーの交通ルールを守る意識を高めることが目的です。札幌方面北警察署交通第一課長) 「5月から6月にかけて、小学生の事故が増える傾向にある。小学生を見たら“赤信号”だと思って、安全運転を心がけてほしい」

ほんの少しの脇見でも、その間に・・・車は動いてる
「チョットだけだから」と気を抜かず、
走行中は、常に進行方向や周囲の安全を確認

◇お年寄りを見かけたら・・・◇
渡ってくるかもしれない、横断中立ち止まるかもしれない

バック時は 降りて確認 乗っても確認

追突、玉突き事故を防ぐ 交差点手前で止まる時は車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認／よ～し！」
◆高齢者・子供・自転車に注意◆
◆飛び出しに注意 (自転車・子供)◆

釧路 右折専用レーンで信号待ち車に追突 国道38号、大楽毛の三差路、追突事故で男性2人死亡

2015.5.15 16:30

15日午前10時55分ごろ、釧路市大楽毛3線の国道38号で、信号待ちをしていた無職の男性(65)の軽乗用車に無職の男性(74)の乗用車が追突、2人は病院で死亡が確認された。釧路署によると、現場は片側2車線の三差路。軽自動車は右折専用レーンで信号待ちをしていたという。

帯広 信号のない交差点で路線バスに衝突

[2015/5/15 20:10]

帯広市でも交差点での衝突事故です。衝突したのは路線バスと軽乗用車で軽乗用車を運転していた女性がけがをしました。事故があったのは、帯広市西17条南5丁目の信号機がない丁字路交差点です。午後2時ごろ、路線バスの右の側面に軽乗用車が衝突しました。交差点に進入しようとしていた軽乗用車がブレーキとアクセルを踏み間違えてしまい交差点内に飛び出したとの目撃者の情報もあります。この事故で、軽乗用車を運転していた75歳の女性が肘や腹を打撲する軽傷です。バスには乗客4人と運転手1人が乗っていましたが、けがはない。

工事中、片側交互通行、“臨時の信号機” 停車中車両に観光バスが追突、4台玉突き、8人重軽傷

2015.5.16 07:08

15日午後2時半ごろ、大分県の国道で、観光バスやワゴン車など計4台が絡む玉突き事故があり、警察によると、計8人が重軽傷を負った。現場は道路工事で片側交互通行になっていた。臨時で置かれた信号機で止まっていたワゴン車に観光バスが追突し、2台を巻き込んだ。

午後3時 横断歩道、信号のない交差点 はねられ死亡

(2015年05月15日 11時02分)

14日午後3時ごろ、富山県の市道のT字路の交差点で、道路を歩いていた近くに住む、無職の女性(90)が軽トラックにはねられ、病院に運ばれましたが、およそ4時間40分後に外傷性ショックのため死亡しました。現場に信号機や横断歩道はなく、警察は軽トラックを運転していた66歳の男性から事情を聞き、事故の原因を調べています。